

起業活動事例を紹介します・・



穫りたて、作りたて、
自然の恵みをおすそ分け
産直まゆの郷



所在地：新庄市十日町6000-1
連絡先：0233-23-5007
営業時間：9：30～18：00
定休日：年中無休
代表者名（構成人数）：佐藤悦子（120人）

セールスポイント（商品紹介など）

販売品目：野菜、花、きのこ、山菜、米、加工品（惣菜、漬物、アイスなど）、果物、鶏卵、
手づくり工芸品、その他、そば（12～3月の土曜日限定）300円

○野菜類

露地野菜に加え、ハウス野菜や貯蔵野菜、促成山菜、塩蔵山菜等を組み合わせることにより、積雪量の多い当地域でも冬期間の品揃えを確保しています。

○花き類

後継者世代が積極的に取り組んでいる品目で、周年で供給され、産直まゆの郷の店頭を彩る重要な商品となっています。



新鮮な商品で売り場が賑わっています



毎年秋には、かかし祭りを開催しています

活動の特徴

「産直まゆの郷」は、それまで新庄市内でそれぞれ直売活動を行っていた7つの団体がまとまり、平成14年9月にオープンしました。

～消費者の信頼獲得～

- ・季節感や地域行事に対応した月1回以上のイベントを実施しています。また、伝統食の振る舞い（一部有料）などを行うことにより、地域の食文化・伝統文化継承の一助を果たしています。
- ・「やまがた農産物安全・安心取組認証制度」の認証を受け、生産履歴の記帳や出荷前残留農薬検査等の取組みを行うなど安心・安全な農産物や加工品の提供を実践しています。

～地域活性化への貢献～

- ・平成20年度より新庄市の仲介で学校給食への食材提供を開始しています。また、学校の栄養士との懇談会やほ場見学会などを開催し、交流を図ることで地産地消の取組みの重要性を学校と生産者の間で共有しています。
- ・新庄市若者園芸実践塾の卒塾生等の新規就農者を積極的に会員に取り込み、若手農業者の定着に大きく貢献し、営農拡大につながっています。

これからの抱負

- ・毎月のイベントを大切にしながら、さらに多くの市民から参加していただけるよう、また会員自身楽しい活動としていくよう、交流活動を充実していきます。

執筆担当：最上総合支庁 産業経済部 農業技術普及課 0233-29-1331